

催し・講座

町田市介護人材バンク

●町田の介護を支える仕事 相談面接会 介護にかかわる仕事やボランティアに興味のある方のための相談面接会です。市内の法人と町田市社会福祉協議会が参加します。未経験者も歓迎、希望に応じた多様な働き方等を相談できます。詳細は  同バンクHP (右記二次元バーコード) をご覧ください。

対介護施設に就職を希望する方 2月19日(土)午後1時～4時 場町田商工会議所 定30人(申し込み順) 申2月10日までに電話で同バンク(☎860・6480、受付時間=祝休日を除く月～金曜日の午前9時～午後5時)へ(同バンクHPで申し込み可)。

問いきいき総務課☎724・2916

福祉サポートまちだ

●司法書士による成年後見制度相談会～成年後見制度、相続や遺言など、あなたの悩みにお答えします!

対市内在住で成年後見制度や相続、遺言などについて司法書士に相談したい方 2月12日(土)午前10時～午後4時(相談時間は1人30分) 定18人(申し込み順)

●親族後見人のための勉強会 後見業務のワンポイントアドバイスや家庭裁判所への報告方法について分かりやすく説明します。

対親族の後見人としてすでに受任している方、今後親族の後見人の受任を検討している方 2月12日(土)午後2時～4時 講司法書士・福島秀郎氏 定25人(申し込み順)



場町田市民フォーラム 申氏名・電話番号を明示し、電話またはFAXで(社福)町田市社会福祉協議会福祉サポートまちだ(☎720・9461 FAX725・1284)へ。

問福祉総務課☎724・2537

認知症サポーター ステップアップ講座

対市内在住、在勤、在学の、認知症サポーター養成講座を受講したことがある方 2月12日(土)午後1時30分～4時30分 場わくわくプラザ町田 認認知症の基礎知識の復習と、認知症の方とのコミュニケーションの取り方について実践的な事例で学ぶ 定20人(申し込み順) 申1月18日正午～2月8日にイベントダイアル(☎724・5656)またはイベシスコード220118Bへ。

問高齢者福祉課☎724・2140

まちだ互近助クラブ説明会

対住民が主体となって行う、介護予防に役立つ活動(体操、運動、趣味の集まり、食事会等)の担い手となる団体 2月9日(水)午後2時～4時 場市庁舎 定30人(申し込み順) 申1月28日までに直接または電話で各高齢者支援センターの生活支援コーディネーターへ(申し込みは1団体2人まで)。

問高齢者福祉課☎724・2146

生活支援団体補助金制度説明会

対日常生活で軽度な支援を必要とする方へ訪問による生活援助を実施しており、補助金による助成を希望する、地域住民が担い手の中心である団体 2月4日(金)午後2時～4時 場市庁舎 定30人(申し込み順) 申1月28日までに直接または電話で各高齢者支援センターの生活支援コーディネーターへ(申し込みは1団体2人まで)。助成の基準や補助金については各高齢者支援センターへお問い合わせください。

問高齢者福祉課☎724・2146

自由民権資料館

昔の暮らしと運ぶ道具展関連イベント

●①体験講座「学芸員のおしごとと体

さて、町田市民の悲願ともいえる、多摩都市モノレール・町田方面延伸線のルートが昨年末に、東京都の「多摩都市モノレール町田方面延伸ルート検討委員会」で決定しました。2016年春の、国の「交通政策審議会答申」から5年半が経ちましたが、それ以前から、市民の皆さんとともに、歴代の国土交通大臣、東京都知事・副知事などに早期整備を陳情してまいりました。

いよいよ、ルートが決まり事業化に向けて大きく前進しました。今後は、モノレール導入空間となる幹線道路の新設・拡幅の都市計画決定、そして、モノレール沿線のまちづくりの計画策定を東京都と連携して進めていきます。

市民の皆さん、事業者の方々、オール町田で、そして国や東京都と協力して、町田方面延伸の早期実現を目指してまいります。



験～昔の運ぶ道具を調べてみよう!

学芸員の仕事の一つである資料調査の体験をします。同館の学芸員が解説します。

対小学3年生～中学生とその保護者(2人1組) 2月29日(土)午後1時30分～3時30分 定5組(申し込み順)

●②体験講座「想いを"運ぶ"オリジナルカードをつくろう」 「すき返し」という紙すきの技法で、オリジナルのカードと封筒を作ります。

対5歳以上の方(未就学児の場合は保護者同伴) 2月5日(土)午前10時～正午、午後1時30分～3時30分(各回とも同一内容) 講和紙アーティスト・森島花氏 定8人(申し込み順) 費1人500円



場三輪の森ビジターセンター 申1月18日正午から①1月27日まで②2月2日までに、イベントダイアル(☎724・5656)またはイベシスコード①220118C②220118Dへ。

問同館☎734・4508

銅版画一日教室(ドライポイント)

対15歳以上の初心者(中学生を除く) 3月4日(金)、5日(土)、午前10時30分～午後4時(各回とも同一内容)

場国際版画美術館内銅版木のドライポイント技法で単色刷りの小品(約15cm×12cm)を制作(道具、材料は同館で用意) 講版画家・馬場知子氏 定各14人(抽選、結果は2月18日ごろ郵送) 費3000円 申1月20日～2月14日にイベントダイアル(☎724・5656)またはイベシスコード220120Hへ(申し込みは1人1日まで)。

問同館☎726・2889

文学講演会

カツセマサヒコトーク・イベント

●東京の端、表現の橋 文章をつづることの楽しさや難しさ、インターネット時代の自己表現についてお話しいたします。文芸創作誌「Witchenkare」主宰でライターでもある多田洋一氏とカツセ氏のトークもあります。

対1次受付=15～25歳の方、2次受付=15歳以上の方 2月20日(日)午後2時～3時30分 場町田市民フォーラム 定90人(申し込み順) 申1次受付=1月15日正午～24日午後7時にイベシスコード220125Aへ/2次受付=1月25日正午～2月17日にイベントダイアル(☎724・5656)またはイベシスへ。

問町田市民文学館☎739・3420

国際版画美術館～館長連続講座

浮世絵を知る

●第3期 浮世絵の戯画と風刺画

同館館長・大久保純一氏による連続講座です。

対中学生以上の方 2月13日、3月20日、いずれも日曜日午後1時30分～3時 場同館内 テーマ「戯画～国芳を中心に」「幕末風刺画の隆盛」 定50人(申し込み順) 費各回500円(資料代) 申1月20日正午～2月4日にイベントダイアル(☎724・5656)またはイベシスコード220120Hへ。

問同館☎726・0860

犬と楽しく暮らすための

基礎講座

対犬を初めて飼育する方、これから飼育を考えている方 2月16日(水)午後2時～4時 場町田市保健所(中町庁舎) 内犬のしつけ、飼育マナー、お手入れの方法等を学ぶ 講トリマー・小野寺香織氏、ドッグトレーナー・森本とも子氏 定20人(申し込み順) 申1月18日正午～2月13日にイベントダイアル(☎724・5656)またはイベシスコード220118Aへ。

問生活衛生課☎722・6727

消費生活センター

くらしに役立つ学習会

●①住宅をリフォームする際に注意したいこと リフォームの基本を知り、事業者選びのポイントを学びます。

2月9日(水)午後2時～4時 講(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター

●②トマトの起源や品種改良の歴史、食文化について学ぶ～野生種から最新の品種まで 玉川大学にしかない野生種のトマトの魅力や機能、最新の品種改良の安全性を学びます。

2月17日(木)午前10時～正午 講玉川大学農学部教授・田淵俊人氏



対市内在住、在勤、在学の方 場町田市民フォーラム 定各20人(申し込み順) 申1次受付=1月15日正午～17日午後7時にイベシスコード①220118E②220118Fへ/2次受付=1月18日正午から①2月2日まで②2月13日までに、イベントダイアル(☎724・5656)またはイベシスへ。

問同センター☎725・8805

プレママ・パパクラス、乳幼児・母性相談 母乳育児相談、離乳食講習会等のご案内

開催日等の詳細はまちだ子育てサイト(右記二次元バーコード)をご確認ください。

問保健予防課☎725・5471



公開している会議 傍聴のご案内

会議名	日時	会場	定員	申し込み
町田市都市計画審議会	1月27日(木)午前10時から	市庁舎3階第1委員会室	3人(申し込み順)	電話で都市政策課(☎724・4247)へ
町田市国民健康保険連 営協議会	1月27日(木)午後2時～4時	市庁舎3階第1委員会室	3人(申し込み順)	1月20日までに電話で保険年金課(☎724・4027)へ
町田市スポーツ推進審 議会	2月7日(月)午後6時30分から	市庁舎10階会議室10-2	5人(申し込み順)	2月4日までに電話でスポーツ振興課(☎724・4036)へ

カワセミ通信

179

町田市長 石阪文一



冬晴れの朝の薬師池公園。今年も冬鳥の鴨がやってきました。いつもの年はキンクロハジロが入るのに、今年はその代わりに同じく潜水ガモのホシハジロの群れが入っていました。一羽だけですが、オシドリは今年もいます。

ちょっと驚いたのは、留鳥のカイツブリの幼鳥です。親鳥の後を追いかけて、この冬の季節にまだ幼鳥、ということは去年の秋に繁殖した個体ということで、ずいぶん季節が遅いと思いました。繁殖は春から夏にかけて、と勝手に思い込んでいたので驚きましたが、実は、カイツブリは、2・3月から10月までと繁殖期が長いようです。そういえば、親鳥の頭部も赤茶色の夏羽でした。

この公園は樹林地も多く、この日は、池の周りでヤマガラ、シジュウカラ、エナガ、メジロ、ジョウビタキなど賑やかでした。